

第1章 大田区パークマネジメントマスタープランについて

(1)目的 >> P2(本編)

区内の公園・緑地を対象として、目指す将来像の実現に向けた運営、整備及び管理に関するマネジメント方針を示す羅針盤となる計画を策定する。

・“こども”の視点を統合するパークマネジメント

公園緑地の目指すべき姿をわかりやすく可視化し、大人の意見に加え、こどもや子育て世代のニーズを的確に捉え、具現化するパークマネジメント方針を示します。

・区の特徴を活かした“各公園”における方向性の明確化

まちづくりに関する各種計画を踏まえ区の特長や特色を明確化し、拠点となる公園や地域に根差した公園が目指すべき明確なビジョンを示します。

また、公園をグリーンインフラとして活用し、まちづくりの課題解決を目指します。

・“公園の魅力”を一層際立たせる新たな方向性や取組推進

公園ストック再編や駅周辺公園などの憩いやにぎわいを創出することで、地域の特性を活かした魅力を引き立て、より多くの人々に愛される公園を目指します。

(2)計画期間 >> P3



- ・20か年計画(R8年度～R27年度まで)
- ・5年ごとに計画の見直し、改定を実施
- ・公園の箇所等については、整備状況等を踏まえ随時更新

(3)将来像 >> P6

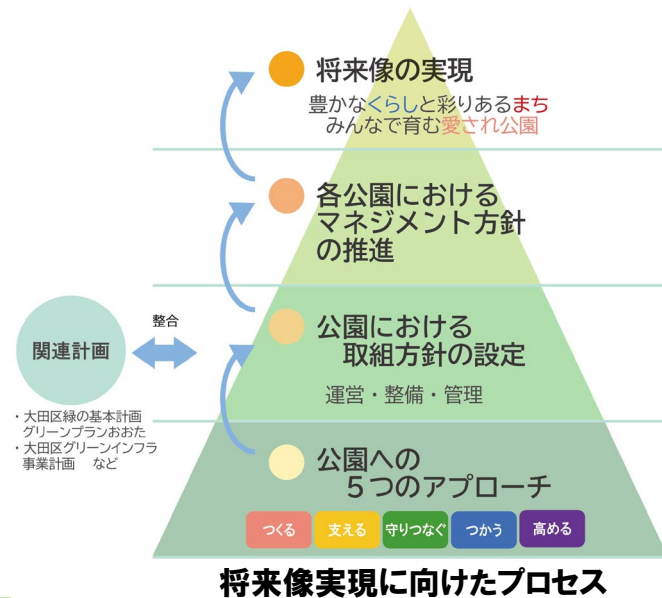
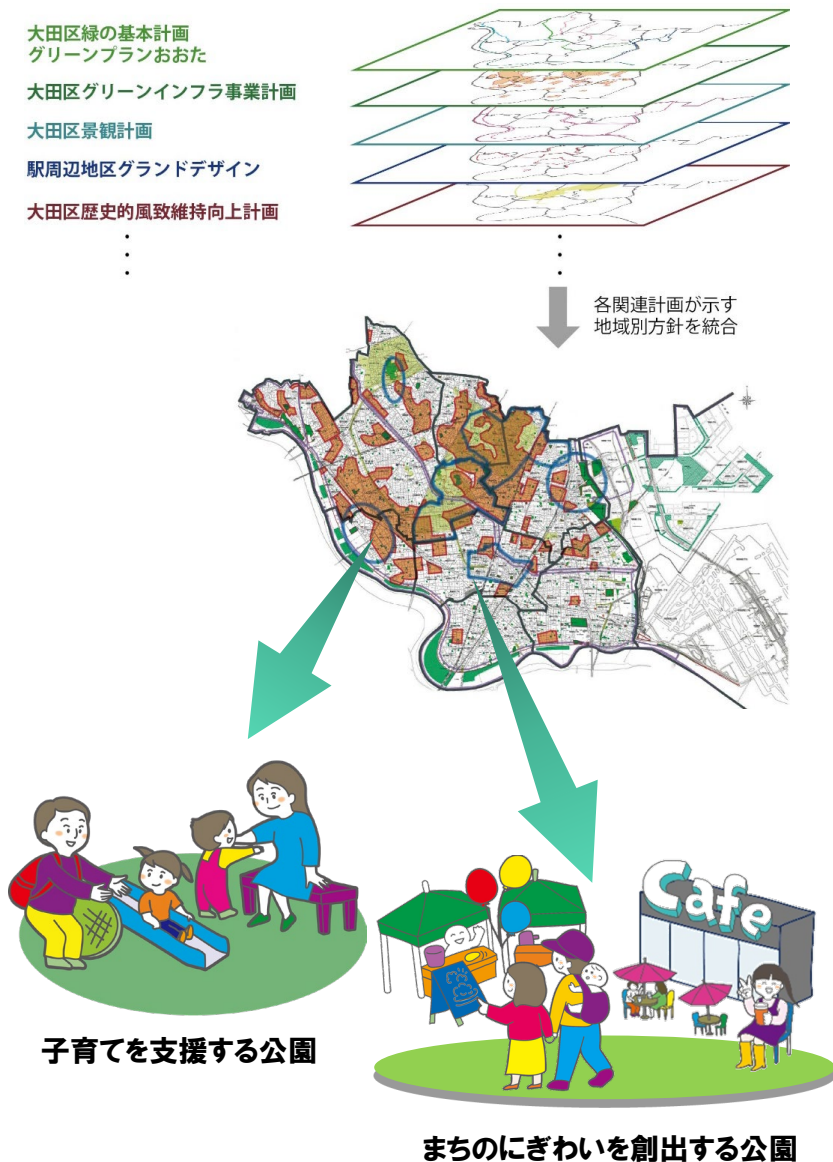
豊かなくらしと彩りあるまち みんなで育む愛され公園



- ・まちなかのにぎわいは、公園を通じてこどもがのびのびと遊び、地域の人々が楽しく交流を深めることで育まれます。
- ・まちなかの安全・安心は、公園をグリーンインフラとして活用することで、災害からまちを力強く守ります。
- ・まちなかのアイデンティティは、公園を介して地域の歴史文化やシンボルを創り、守ることで、大田区のまちに多様な表情と魅力を与え、未来の世代に誇りを受け継ぎます。

第1章 大田区パークマネジメントマスタープランについて

(4)パークマネジメントの考え方 >> P17



第2章 公園を取り巻く現状と課題

課題 >> P45

- ① 計画的な公園ストック活用
- ② まちづくりに関する計画との連携
- ③ 公園における満足度の向上
- ④ ネイチャーポジティブの推進
- ⑤ 歴史文化を考慮した公園運営
- ⑥ 公園を防災・減災に寄与する取組推進
- ⑦ 誰もが快適に利用できる公園づくり
- ⑧ 安全・安心に寄与する公園運営
- ⑨ 多様化する区民ニーズへの対応
- ⑩ 最新技術の導入による公園運営の効率化

計画の視点 >> P47

- ① 公園をグリーンインフラとして活用したまちづくりの課題解決
- ② 公園の魅力向上を目指した個性・特性の創出・活用
- ③ 各公園におけるマネジメント方針の明確化
- ④ 実効性のある計画づくり

第3章 公園における取組方針

重点的な取組による公園事業のさらなる推進 >> P51、54、62、66-68



運営方針

こどもの視点で創る公園づくり

重点

取組の方向性(例)

- ・区全域における公園ストック再編の取組として、公園の一部または全域を対象におおむね6歳までの幼児を対象とした遊具コーナーを整備します。
- ・遊具の種類やデザイン等については、近隣の保育園等にヒアリングやアンケートを実施し、意見の反映を図ります。



池上五丁目公園



萩中公園



整備方針

グリーンインフラによる公園整備

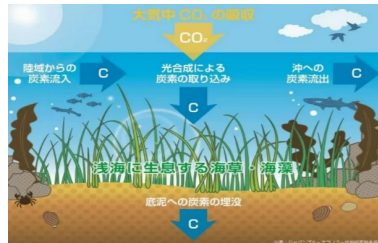
重点

取組の方向性(例)

- ・雨水集積範囲に位置する公園は、雨水浸透・貯留施設の設置推進を図ります。
- ・水辺環境の保全維持に向けて、水質浄化対策に取り組んでいきます。
- ・グリーンインフラの取組箇所にて、機能や効果をわかりやすく解説・周知する仕組みづくりを行います。



雨水浸透、貯留施設の設置



水辺環境の保全



運営方針

駅周辺公園の利活用の促進

重点

取組の方向性(例)

- ・駅周辺の公園が持つ人々が集い、行き交うポテンシャルを最大限に引き出すために、公民連携手法の導入や芝生広場などの憩いややすらぎを提供する空間づくりに努めます。
- ・「各駅周辺地区グランドデザイン」の方針を踏まえ、駅周辺の公園を計画的・効果的にリニューアルしていきます。



例:南池袋公園



管理方針

公園施設の適正な管理

重点

取組の方向性(例)

共通事項

維持・補修

- ・日常及び定期的な施設の維持・補修を行います。
- ・老朽化した施設やインフラ設備等を計画的に更新します。
- ・施設に応じて適切な材料・方法により修繕を行います。
- ・すぐに修繕できない施設等は、速やかに施設の危険性を表示するなどの対策を行います。

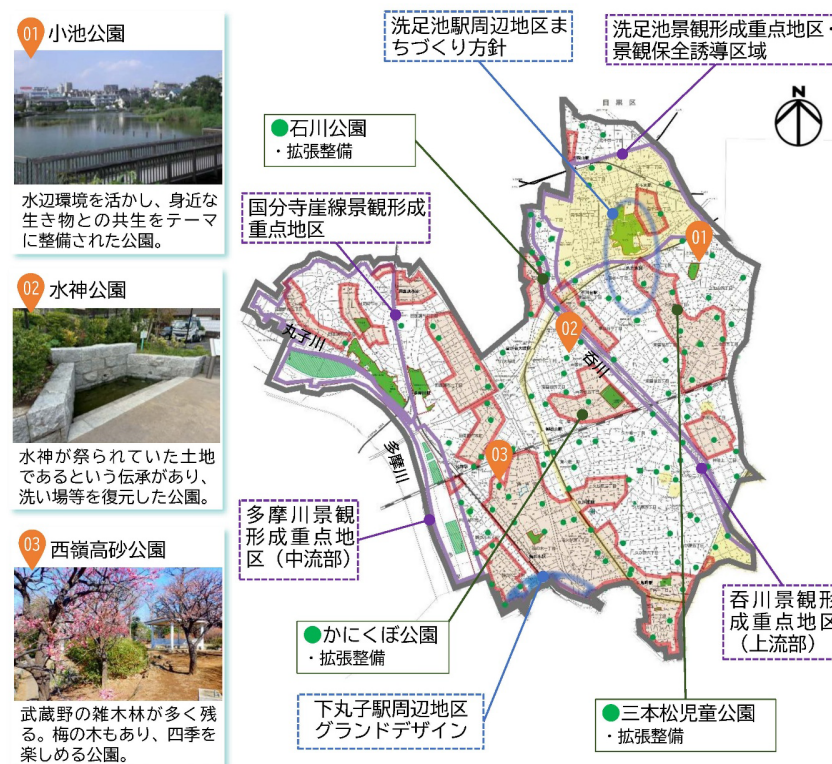
親水施設

- ・親水施設の規格に応じてろ過機や配管設備の点検や清掃を定期的を実施し、機能性と安全性を維持します。
- ・親水施設の周辺については、適切な植栽管理や落ち葉対策を図り、安全で魅力的な水辺空間を提供します。

マネジメント方針抜粋 >>P80-81

1-1. 地域に根ざした公園（台地部地域）

台地部地域は、変化に富んだ地形を活かした閑静な住宅地が広がり、貴重な水辺空間を有する小池公園があるなど、自然が豊かな地域です。この地域に根ざした公園では、鶴の木松山公園をはじめとする崖線沿いの貴重な緑の保全に努めるとともに、グリーンインフラや防災のための施設整備、子育て・子育て施設の拡充や健康づくりの推進、公園不足地域の解消に向けた公園整備などに取組み、関連計画と連携しながらパークマネジメントを行っていきます。



■凡例

<関連計画とマネジメントの方向>

凡例	範囲	凡例	範囲
□	まちづくり方針の対象範囲	□	景観形成重点地区
■	雨水集積範囲	■	歴史的風致の範囲

<公園分類>

●：地域に根ざした公園

図 37 台地部地域の主な公園のマネジメント方針図

●地域に根ざした公園のマネジメント方針

パークマネジメントの推進に向けた取組	
①	<p>【運営】 こどもの視点で創る公園づくり</p> <p>【整備】 こどもの笑顔を育む公園整備</p> <p>・公園ストック再編として、計画的・効果的に「子育てひろば公園づくり」を推進します。</p> <p>・こどものニーズを具現化する取組として、大きな遊具やアスレチックなどを整備します。</p> <p>対象公園 子育てひろば（しんせい児童公園(R7)）</p>
②	<p>【運営】 防災・減災に寄与する公園づくり</p> <p>【整備】 グリーンインフラによる公園整備</p> <p>・「大田区グリーンインフラ事業計画」における雨水集積範囲に位置する公園は、雨水浸透・貯留施設等の設置を促進します。</p> <p>対象公園 雨水対策（東中公園 ほか）※資料編参照</p>
③	<p>【運営】 駅周辺公園における利活用の促進</p> <p>・「下丸子駅周辺地区グランドデザイン」「洗足池駅周辺地区まちづくり方針」の考え方を踏まえ、公民連携などの様々な手法によるにぎわいの創出や公園のリニューアルに取り組みます。</p>
④	<p>【運営】 景観を活かした公園づくり</p> <p>・「大田区景観計画」の景観重要公共施設に指定されている公園は、特徴的な景観形成を図ります。</p> <p>対象公園 小池公園、鶴の木松山公園</p>
⑤	<p>【運営】 歴史文化を保存活用する公園づくり</p> <p>・歴史的風致の範囲に位置する公園は、「大田区歴史的風致維持向上計画」との連動を図り、歴史的風致の情景や活動を感じられる公園づくりを推進します。</p> <p>対象公園 東嶺公園、南千束東児童公園、千束西児童公園 ほか ※資料編参照</p>
⑥	<p>【運営】 元気あふれる健康公園づくり</p> <p>・公園ストック再編として、利用者ニーズを的確に捉え「いきいき健康公園づくり」に取り組みます。</p> <p>対象公園 鶴の木地区(R4)（田園調布南公園、鶴の木二丁目児童公園 ほか）</p> <p>仲池上・久が原地区(R5)（久が原根児童公園、仲池児童公園 ほか）※資料編参照</p>
⑦	<p>【運営】 持続可能な公園運営</p> <p>・ふれあいパーク活動は、区民協働による公園清掃や花壇づくりを継続的に推進します。</p> <p>・都市計画事業による公園の拡張整備を計画的に推進します。</p> <p>・公園不足地域における公園用地の確保及び新設に努めます。</p> <p>対象公園 都市計画公園（石川公園、三本松児童公園、かにくぼ公園）</p> <p>公園不足地域（南千束三丁目、南雪谷二丁目、田園調布五丁目）</p>
⑧	<p>【整備】 大田区らしさあふれる公園整備</p> <p>・公園施設を地域のシンボルとして位置づけるために、特徴的な花壇や遊具などを整備します。</p>
⑨	<p>【管理】 公園施設の適正な管理</p> <p>・区民主導による管理を行う公園は、コンセプトや方針に基づく体制を図ります。</p> <p>対象公園 くさっぱら公園</p>
⑩	<p>【管理】 植栽・緑地の適正な管理</p> <p>・「おたの名木選」は、区内のシンボルツリーとしての魅力を保全し、後世に引き継ぎます。</p> <p>対象公園 千鳥いこい公園（クヌギ、サカ）、東中公園（アザミ）、久が原光児童公園（イハ）</p>

※対象公園については、関連計画の改定、公園ごとの詳細設計及び地元調整等により変更する場合があります。

マネジメント方針抜粋 >>P82-83

1-2. 洗足池公園

●公園の特徴

洗足池公園は、大田区内初の東京都指定名勝です（平成31年3月に指定）。江戸時代、歌川広重の名所江戸百景『千束の池袈裟懸松』にも描かれた美しい景観は、今現在もサクラや紅葉、豊かな緑で彩られ、四季折々の表情を見せます。

公園の周りには池月橋、水生植物園のほか、勝海舟夫妻墓所、西郷南洲（隆盛）留魂詩碑、徳富蘇峰詩碑（両雄詠嘆之詩碑）、名馬池月之像など、見どころがたくさんあります。

令和7年度には、美しい街並みや自然環境などを表彰する都市景観大賞特別賞を受賞しました。



所在地：南千束2-14-5
面積：約78,808㎡
開設年月日：1990年4月1日
都市公園の種類：総合公園



01 桜山



春に桜が満開になると花見の場所として地域から親しまれている場所。

02 弁天島



洗足池にある島。昭和9年に現在の鎮座地に再興した厳島神社がある。

03 池月之像



源頼朝の馬で、佐々木高綱に与えられ活躍した名馬・池月の銅像。

04 水生植物園



自然観察や野鳥観察等、自然とのふれあいの場として利用されている。

05 桜広場



周囲を桜に囲まれた広場で池を望むようにバギーラベンチが整備。

06 池月橋



池の景観を風情豊かにする木製の三連太鼓橋。5月には「春宵の響」が開催。

07 洗足池



江戸時代から景勝地として親しまれた池。平成31年3月に都指定名勝に登録。

08 ポートハウス



洗足池の貸しポートおよび休憩施設（民間による運営）。

●洗足池公園のマネジメント方針

洗足池公園は、都内屈指の広さを有する「洗足池」を中心とする開放的な水と緑の景観が広がっており、古くから江戸近郊における景勝地として多くの人々に親しまれてきました。

当公園は、地域が一丸となって「景観づくり」に取り組んできたことから、「洗足池」の美しく貴重な景観は江戸時代から現在に引き継がれ、次世代へと着実に受け継がれています。

名勝洗足池公園保存活用計画と運動を図り、水と緑に加え、歴史文化資源を保存活用することで公園のさらなる魅力を引き出し、区内の拠点となる公園を目指していきます。

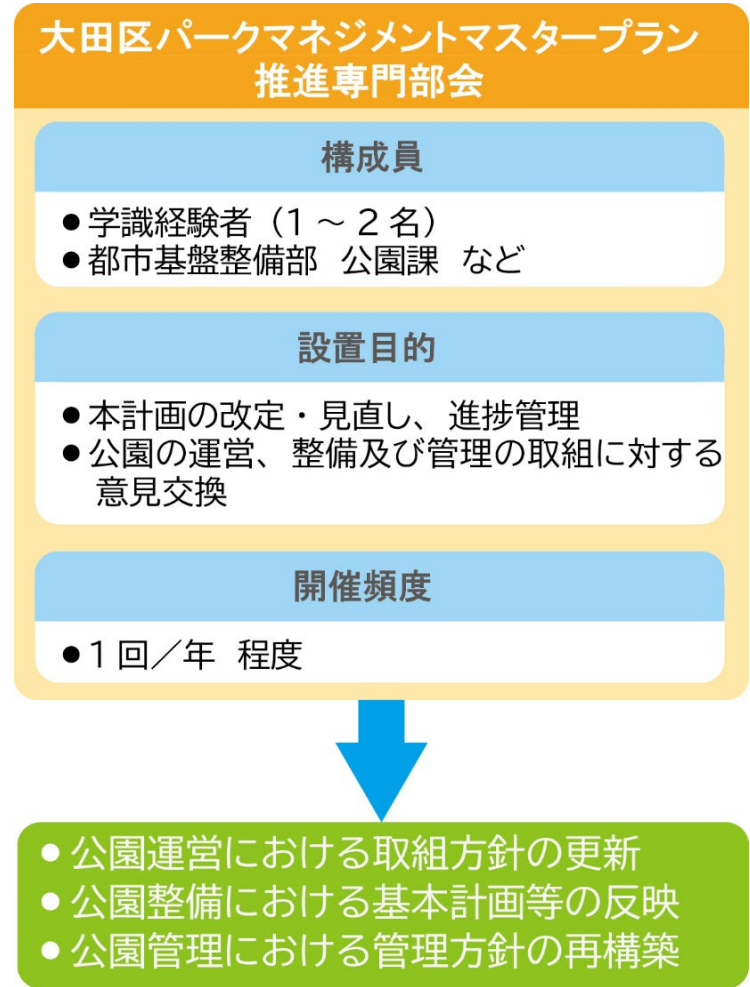
パークマネジメントの推進に向けた取組	
①	【運営】 こどもの視点で創る公園づくり (重点) ・公園における取組や再整備などにおいて、こどもの意見を取り入れた公園運営を行うことで、世代を超えて愛されとともに、魅力ある公園づくりを目指します。 ・自然環境や歴史文化における意識醸成を図るため、学校や地域などと連携して学び場としての積極的な活用を図ります。
	【運営】 駅周辺公園における利活用の促進 (重点) ・「洗足池駅周辺地区まちづくり方針」の考え方を踏まえ、駅周辺の公園として洗足池公園の更なる利用を促進します。 ・まちの活性化や公園の魅力向上を目指して歴史文化行事やイベントを実施し、にぎわいを創出します。
③	【運営】 景観を活かした公園づくり ・古くから親しまれてきた洗足池を中心とした風致景観を適切に保存し継承していきます。 ・池水環境の保全維持に向けて水質浄化対策に継続的に取り組んでいきます。
	【運営】 歴史文化を保存活用する公園づくり ・園内の史跡、文化財、石碑などの歴史文化的資源を後世に継承していくため適切に保護・保全し、更なる活用を図ります。 ・「大田区歴史的風致維持向上計画」との運動を図り、歴史的風致の情景や活動を感じられる公園づくりを推進します。
⑤	【運営】 防災・減災に寄与する公園づくり 【整備】 グリーンインフラによる公園整備 ・震災時の避難場所として安全に避難できるよう防災機能の向上を図ります。 ・集中豪雨による内水氾濫や海、河川による外水氾濫を抑制するため、公園空間における雨水浸透・貯留機能の確保や、立地・地形を活かした高台の整備など、グリーンインフラの整備を推進します。
	【運営】 持続可能な公園運営 【整備】 利便性の高い公園整備 ・ユニバーサルデザインやバリアフリーの視点に基づき、誰もが安全・快適に利用できる運営及び整備を行います。
⑦	【管理】 公園施設の適正な管理 ・公園内の史跡や文化財、石碑等の歴史的資源は定期的な現状把握を実施し、保存管理に向けた適切な措置に取り組んでいます。
	【管理】 植栽・緑地の適正な管理 ・池周辺の樹木や桜山のサクラなど、洗足池の景観を構成する重要な樹木については景観に配慮した管理を行い適切に保全・更新していきます。 ・「おたのしみ名木選」に指定されているムクノキは、区内のシンボルツリーとしての魅力を保全し、後世に引き継ぎます。

1 進行管理 >>P134



進行管理

2 計画の推進体制 >>P135



計画の推進体制